

福岡県公安委員会活動状況

<定例会の主な議題及び要旨>

令和4年10月20日（木）

【報告事項】

1 9月定例県議会の結果について

（総務部）

警察本部から「9月定例県議会は、36日間の会期を終え、10月14日に閉会した。本会議における代表質問では、緑友会から経済安全保障対策について、公明党からニセ電話詐欺対策について、一般質問では、民主県政県議団からコロナ禍における採用試験のあり方について質問が行われた。警察委員会では、審査議案はなく、非違事案の発生及び性犯罪対策の推進状況について報告した。決算特別委員会では、令和3年度福岡県一般会計決算についての審査があり、民主県政県議団から青少年の再犯防止と県警察の対応について、公明党からバイクの交通死亡事故について質問がなされ、原案どおり認定された。」旨の報告があった。

2 令和4年度第2四半期（7～9月）における監察実施結果について

（警務部）

警察本部から「令和4年度第2四半期に、警察本部1所属及び9警察署に対して、総合監察を実施した。各所属とも全般的に良好であったが、指摘事項として、護送業務の不徹底があり、良好事項として、工夫を凝らした非違事案防止等検討会の取組があった。また、警察署、交番等に対して計89回の随時監察を実施した結果、全般的に良好であったが、指摘事項として、給貸与品の管理不徹底が認められた。」旨の報告があった。

公安委員から「制服についても給貸与品であるが、管理の徹底は図られているのか。」旨の発言があり、警察本部から「装備課において年に1回支給希望調査を行う際に所持数等の確認をしており、定期的に不要な制服の回収を行う等管理の徹底を図っている。」旨の説明があった。

公安委員から「総合監察の指摘事項である護送業務は、署としての対応が不適切であったのか。」旨の発言があり、警察本部から「そのとおりである。」旨の説明があった。

3 第49回福岡県警察白バイ安全運転競技大会の開催について

（交通部）

警察本部から「第49回福岡県警察白バイ安全運転競技大会を10月29日に飯塚市所在の福岡県警察自動車運転訓練場で開催する。本大会は、白バイ乗務員の運転技能を向上させ、殉職・受傷事故の絶無を期すとともにその士気の高揚を図り、もって道路交通の安全の維持に資することを目的としており、出場選手を所属や運転技量等により4つのグループに分け、バランス走行操縦競技、傾斜走行操縦競技の2種目を実施する。」旨の報告があった。

公安委員から「女性警察官の出場状況はどうか。」旨の発言があり、警察本部から「県下白バイ乗務員185名中女性は8名であり、その内1名が出場予定である。」旨の説明があった。

公安委員から「本大会の他にも柔道・剣道大会等力強い警察を示す各種大会が開催されているが、広く県民に周知し観覧してもらい、警察への親近感等を高める広報活動に活用してはどうか。」旨の発言があり、警察本部から「白バイ大会については、平成20年から一般開放し、交通安全教育の場としても活用してきたが、現在はコロナ禍のため関係者のみの観覧としている。今後情勢が落ち着けば一般開放を再開したいと考えて

いる。」旨の説明があり、警察本部から「県警察の柔道・剣道大会については、会場の収容力に限りがあるが、今後は一般開放も検討していきたい。」との説明があった。